

「中央アジア+日本」対話 第10回東京対話 プログラム(案)

テーマ: 日・中央アジア関係の今と未来を展望する

8月22日現在

日時: 平成29年8月31(木)午前10時～

場所: 東京(外務省国際会議室北760号室 定員150名(一般募集120名))

共催: 外務省, グローバルフォーラム

言語: 日本語・ロシア語(同時通訳)

10:00-10:20	オープニング・セッション
<p>●開会 司会進行: 田口精一郎(外務省欧州局中央アジア・コーカサス室長)</p> <p>●挨拶 伊藤憲一(グローバル・フォーラム代表世話人)</p> <p>●主催者基調スピーチ 堀井学(外務大臣政務官)</p>	
10:20-13:10	メイン・セッション
<p>●ゲストスピーカーによるプレゼンテーション</p> <p>10:20-10:35 <日・中央アジア外交関係樹立25周年記念スピーチ></p> <p>・川口順子(明治大学国際総合研究所フェロー, 元外務大臣)</p> <p>10:35-11:05 <中央アジアと東アジア2000年の歴史></p> <p>・フレデリック・スター(アメリカ外交政策評議会中央アジア・コーカサス研究所所長)</p> <p>: 英語→日本語の逐次通訳(ロシア語には, 日本語通訳時に同時通訳)</p> <p>●中央アジア側参加者による報告及びパネルディスカッション</p> <p>11:10-11:35 <中央アジア側によるプレゼンテーション> (各国5分程度の発表)</p> <p>・グロムジョン・ボボゾーダ(タジキスタン: 大統領府国際局長)</p> <p>・サヤサット・ヌルベック(カザフスタン: アスタナ国際金融センター・マネージングディレクター)</p> <p>・アザマト・ディカムバエフ(キルギス: 国立戦略調査研究所所長)</p> <p>・グルバンムハメット・カシモフ(トルクメニスタン: 外務省特任大使)</p> <p>・ムザファール・マドラヒーモフ(ウズベキスタン: 外務省アジア太平洋局日本課長)</p> <p>11:35-12:25 <今後の日本と中央アジアの関係を語るパネルディスカッション></p> <p>モデレーター: 宇山智彦(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授)</p> <p>パネリスト: 中央アジア側5名(タジキスタン, カザフスタン, キルギス, トルクメニスタン, ウズベキスタン)</p> <p>日本側3名(宮家邦彦(キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹), 古宮健一郎(澤田ホールディングス(株)取締役), 本間勝(欧州復興開発銀行(EBRD)東京駐在員事務所長))</p> <p>12:25-12:55 コメント, 質疑・応答</p> <p>●総括</p> <p>・12:55-13:05 相木俊宏(外務省中央アジア担当特別代表(大使))</p> <p>●閉会</p> <p>田口精一郎(外務省欧州局中央アジア・コーカサス室長)</p>	
13:15-14:45 レセプション	
(於: 外務省新庁舎7階 ニコラスハウス)	